

日本の鉄道の安全文化をバングラデシュに

バングラデシュ初の女性鉄道運転士らが大阪で研修

JICAは2022年10月25日（火）から同11月1日（火）まで、バングラデシュのダッカ都市交通公社（DMTCL）の職員ら15名を日本に招き、鉄道の安全な運営・運行のための研修を実施します。

急速な都市化による深刻な道路渋滞が起こっているバングラデシュの首都ダッカでは、円借款による協力の下（注1）、2022年12月に同国初の都市鉄道となる6号線（ダッカMRT6号線）が開業予定です。また、JICAは、DMTCLの安全な鉄道運営のスキルアップのため、2021年から技術協力を行っており、日本で培われてきた安全な鉄道運営の技術や経験、文化を伝えてきました。今回の日本での研修はその一環で、実際にダッカMRT6号線の運営に携わるDMTCL職員ら15名は、都市鉄道の運営実績をもつOsaka Metroが所有する安全に関わる施設やラッシュ時の鉄道運行状況などを視察したり、様々な分野の職員からの講義や意見交換を通して、鉄道のプロフェッショナルとしての責任や役割を学びます。15名の研修の参加者の中には、男女共同参画の一環として採用されたバングラデシュ初となる女性の鉄道運転士を含め、ダッカMRT6号線の運行で重要な役割を担う3名の女性も参加します。



<ダッカで試運転中の日本製車両>

研修員へのインタビューも可能ですので、ぜひ取材をご検討ください。（必要な場合、JICA側で日・英の通訳を行います。）

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 研修業務課 清水 義朝

TEL 078-261-0383、e-mail : Shimizu.Yoshitomo3 @jica. go. jp

《取材可能な日程》

日付	講義日程	活動場所
10月25日（火）	14:00 - 16:00 到着後ブリーフィング 16:10 - 17:00 オリエンテーション	JICA 関西
10月26日（水）	9:00 - 10:30 Osaka Metro の紹介 10:40 - 12:00 安全報告書のフリーディスカッション 13:00 - 15:00 安全担当の役割と責任 15:10 - 17:30 現場マネージャー（管理者）の役割と責任	JICA 関西

（注1）

・ ダッカ都市交通整備事業

（ご参考：関連ニュースリリース

[バンラデシュ向け円借款貸付契約の調印：初の都市高速鉄道建設を通じ、経済発展及び都市環境の改善に貢献 | 2021年度 | ニュースリリース | ニュース - JICA](https://www.jica.go.jp/press/2021/20220330_30.html)

https://www.jica.go.jp/press/2021/20220330_30.html)